

## 平成26年度 自然公園関係功労者環境大臣表彰 被表彰者

	被表彰者	功績概要
1	層雲峡を美しくする会 (北海道)	大雪山国立公園において、永年にわたり、美化清掃、外来植物駆除等を含めた総合的な美化管理活動に取り組むなど、自然公園の保護等に尽力。
2	増毛山岳会 (北海道)	暑寒別天売焼尻国立公園において、永年にわたり、遭難事故の捜索・救助活動や登山道の清掃・パトロールを行うなど、自然公園の保護、事故防止等に尽力。
3	伊藤 直人 (岩手県)	岩手県立自然公園五葉山 <small>ごようざん</small> において、永年にわたり、定期的なパトロール、登山道や避難小屋の整備を行うなど、自然公園の保護、事故防止等に尽力。
4	本田 貞夫 (山形県)	磐梯朝日国立公園において、永年にわたり、登山者に対する安全指導、遭難者の捜索・救助に取り組むなど、事故防止等に尽力。
5	丹治 誠次 (福島県)	磐梯朝日国立公園において、永年にわたり、パトロール、高山植生帯の保護活動、登山者に対してゴミ持ち帰りの呼びかけを行うなど、自然保護思想の普及啓発、動植物の保護等に尽力。
6	佐藤 悦良 (群馬県)	妙義荒船佐久高原国立公園において、永年にわたり、登山者に対する安全指導や遭難者の救助活動、登山道の軽易補修に取り組むなど、自然公園の保護、事故防止等に尽力。
7	清水 秀紀 (福井県)	越前加賀海岸国立公園において、永年にわたり、登山者に対し、ゴミのポイ捨てや植物の持ち帰り等に関する注意喚起を行うなど、自然公園の保護、美化清掃等に尽力。
8	特定非営利活動法人 芦安ファンクラブ (山梨県)	南アルプス国立公園において、永年にわたり、パトロール、登山者に対する安全指導、シカによる食害から高山植物を守るための防護柵の設置に取り組むなど、自然公園の保護、事故防止等に尽力。
9	遠山山の会 (長野県)	南アルプス国立公園において、永年にわたり、遭難救助、登山道整備や美化清掃に取り組むなど、自然保護思想の普及啓発、事故防止等に尽力。
10	西村 和美 (長野県)	南アルプス国立公園において、定期的なパトロールを行い、遭難発生時には陣頭指揮をとって救助にあたるなど、事故防止等に尽力。
11	日比野 重彦 (静岡県)	南アルプス国立公園において、高山植物をシカによる食害から守るために防護柵を設置するなど、自然保護思想の普及啓発、動植物の保護等に尽力。

12	いぬやましりつまいしょうがっこう 犬山市立今井小学校 (愛知県)	飛騨木曾川国立公園において、野鳥保護のために巣箱の設置等を行うとともに、美化清掃や緑化活動に取り組むなど、自然保護思想の普及啓発、動植物の保護等に尽力。
13	かじたに ゆたか 梶谷 穰 (三重県)	むろうあかめあおやま 室生赤目青山国立公園において、毎日美化清掃に取り組むとともに、草刈りや流木の処理を行うなど、自然公園の保護等に尽力。
14	あらき くにお 荒木 邦雄 (京都府)	若狭湾国立公園において、動植物の保護・調査、自然観察会の講師を務めるなど、自然保護思想の普及啓発に尽力。
15	たけだ としみ 竹田 俊道 (兵庫県)	瀬戸内海国立公園において、定期的なパトロールや調査、小中学生を対象とした環境教育ボランティアに取り組むなど、自然保護思想の普及啓発、動植物の保護等に尽力。
16	やまね まさゆき 山根 正敬 (鳥取県)	大山隠岐国立公園において、鳥類生息調査、大山一斉清掃、安全登山に向けた指導に取り組むなど、自然保護思想の普及啓発、動植物の保護等に尽力。
17	しこくのみちをまもるかい 四国のみちを守る会 (香川県)	瀬戸内海国立公園及び四国自然歩道において、歩道全線のパトロール、草刈りや美化清掃を行うなど、自然保護思想の普及啓発・事故防止等に尽力。
18	ひろせ あきお 廣瀬 昭雄 (香川県)	瀬戸内海国立公園において、悪天候後のパトロール、倒木の処理、美化清掃を行うなど、自然公園の保護等に尽力。
19	しちじょう つよし 七條 健 (長崎県)	雲仙天草国立公園において、美化清掃を行うとともに、池の原ミヤマキリシマ群落の保護活動として下草刈りを実施するなど、自然公園の保護等に尽力。
20	ひのくち まさみつ 樋ノ口 正光 (宮崎県)	霧島錦江湾国立公園において、遭難事故の捜索救助、自然解説、美化清掃等に取り組むなど、自然保護思想の普及啓発・事故防止等に尽力。
21	わたなべ よしなり 渡邊 義成 (鹿児島県)	屋久島国立公園において、定期的なパトロール、登山者への安全指導、動植物の保護や美化清掃に取り組むなど、自然保護思想の普及啓発等に尽力。

ご本人の希望により2名は非公表となっております。